

再エネテクノブリッジ in 新潟(案)

～パワーガス(P2G): 再エネを運んで使いこなす!～

日時：令和元年9月12日(木) 13:00～16:55 講演会(参加無料)
17:30～19:00 交流会(会費制)

場所：朱鷺メッセ(4F 国際会議室) (新潟市中央区万代島6番1号)

主催：国立研究開発法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA)
後援：関東経済産業局/新潟県/新潟大学/日本エネルギー学会東北支部

東日本大震災による原子力事故をきっかけに、国内外で「再生可能エネルギー」への期待が高まり、各地域の気候や特徴に適応した再エネ導入増を目指した動きが加速しつつあります。

特に、新潟県では石油・天然ガスやLNG受入れ基地、水力発電などエネルギー産業さきがけの地として発展してきましたが、近年これらを基盤にして、新たに洋上風力発電や水素利活用など再生可能エネルギー関連産業の集積に向けた取組みが積極的に展開されています。

再エネテクノブリッジin新潟では、産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) の施策や取組、そして技術シーズを紹介し、新たな産学官連携や地元企業との連携シーズの発掘により、『地域を再エネで元気にするための方策』を探ります。

◆プログラム◆

13:00～13:05	主催者挨拶	(国研) 産業技術総合研究所 理事長	中鉢 良治
13:05～13:20	挨拶	経済産業省 関東経済産業局 資源エネルギー環境部長	福島 伸一郎氏
13:20～13:35	開会挨拶・概要説明	「再エネ関連事業の創出を支援するFREAの活動」 福島再生可能エネルギー研究所 所長	中岩 勝
13:35～14:15	基調講演「再エネ水素社会のビジネスモデル構築と事業戦略について」(仮)	東芝エネルギーシステム株式会社 水素エネルギー事業統括部 グループ長	山根 史之氏(仮)
14:15～14:45	講演「新潟県における新エネルギー産業戦略と水素の関わり」(仮)	新潟県産業労働観光部 新エネルギー資源開発室長	寛張 昌一氏
14:45～15:15	「水素社会の実現に向けたFREAの貢献」(仮)	FREA・再生可能エネルギー研究センター長	古谷 博秀
15:15～15:30	休憩		
15:30～15:50	「CO ₂ フリーアンモニアの合成と発電システムへの展開」(仮)	FREA・再生可能エネルギー研究センター上級主任研究員	難波 哲哉
15:50～16:10	事例紹介「福島県再エネ研究会の活動と事業化への取組み」(仮)	(公財) 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま 代表	服部 靖弘氏
16:10～16:30	「洋上への本格展開を見据えた風力発電技術」	FREA・再生可能エネルギー研究センター 風力エネルギーチーム長	小垣 哲也
16:30～16:50	「地域の特性を活かした地中熱利用の新たな知見」	FREA・再生可能エネルギー研究センター 地中熱チーム長	内田 洋平
16:50～16:55	閉会の挨拶	(国研) 産業技術総合研究所 理事 兼 エネルギー・環境領域長	小林 哲彦
17:30～19:00	交流会・挨拶	調整中	

※プログラムは予告なく変更または中止となる場合がございます。ご了承ください。